



BRIDE JAPAN

リクライニングシート&スーパーシートレールの取扱説明書

はじめに

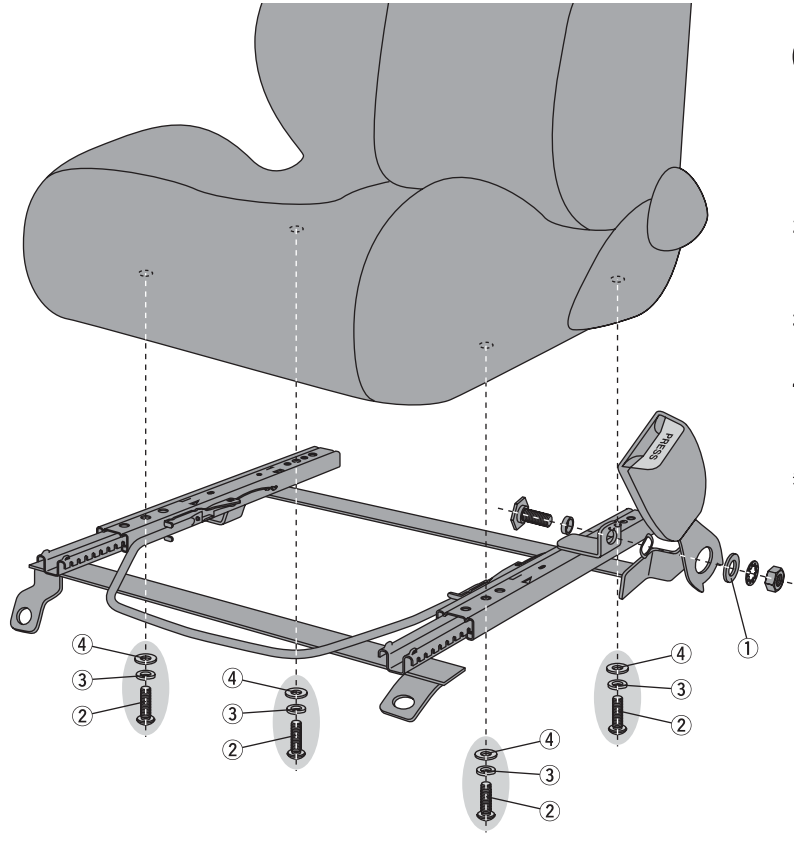
- この度はブリッド製品をお買い上げ頂きまして有難うございます。
ご使用前には、この取扱説明書をよくお読み頂き、正しくお使いください。
また、取扱説明書を大切に保存してください。
- 製品は十分な検査をして出荷していますが、運送の際などに起こる損傷・破損等がないかを取付ける前に十分に確認をしてください。
(万が一、損傷・破損があった場合は、必ずお買い求めたお店からメーカーへ送り、検査を受けるようにしてください。一週間を経過した後のクレームは受け付けできません。また、車両への装着後のクレームも受けられません。)
- エアバッグ作動上のトラブルに関する責任は一切負いかねます。
- サイドエアバッグ装着車には、警告灯消灯のため、別売のサイドエアバッグキャンセラーをご使用ください。(一部車種を除く)

安全に関するご注意

- ⚠ 危険：本製品の加工・改造をの取付けは絶対にお止めください。
- ⚠ 危険：本製品が著しく衝撃を受けた場合は損傷・破損の恐れがありますので、そのままの使用をせず、お買い求めになったお店からメーカーへ送り、検査を受けるようにしてください。
- ⚠ 危険：シートレールをスライドする際は、リフトレバーに指を挟まないよう、ゆっくりと可動させてください。
- ⚠ 危険：シートレールがロックしていない状態で走行はお止めください。スライド調節後は、前後に軽く揺さぶり、ロックしていることを確認してください。
- ⚠ 危険：走行中にシート及びシートレール各部の調節機構を操作しないでください。停車時に調節後、走行してください。
- ⚠ 危険：前倒し機構のロック解除は、可動しますので手を触れないでください。また、シートレールの可動部も同様に手を触れないでください。指を詰める危険があります。
- ⚠ 危険：GIASII、STRADIAII、edirb023/033の40段スーパーリクライナーは、ワンタッチでバックレスト(背もたれ部)が跳ね上がりやすいためご注意ください。
- ⚠ 警告：GIASII、STRADIAII、edirb023/033の40段スーパーリクライナーのダイヤルは、進行方向には回さないでください。無理に回転させると破損の原因になります。
- ⚠ 警告：無段階調整リクライナー及び40段スーパーリクライナーの分解は、ぜったいにしないでください。破損の原因になります。
- ⚠ 警告：バックレスト(背もたれ部)を調節する際には、可動範囲に何も入らないことをご確認ください。破損の原因になります。
- ⚠ 警告：バックレスト(背もたれ部)を水平、またはそれに近い状態でバックレスト部に乗らないでください。破損の原因になります。
- ⚠ 警告：乗り降りの際には、シートのサイドサポート部に直接体重をかけないようにしてください。破損の原因になります。
- ⚠ 警告：清掃等で、シート下面へ手を入れる際には、突起物にご注意ください。

※ご不明な点やお問い合わせ等がありましたら、下記のブリッド株式会社までお気軽にご連絡ください。

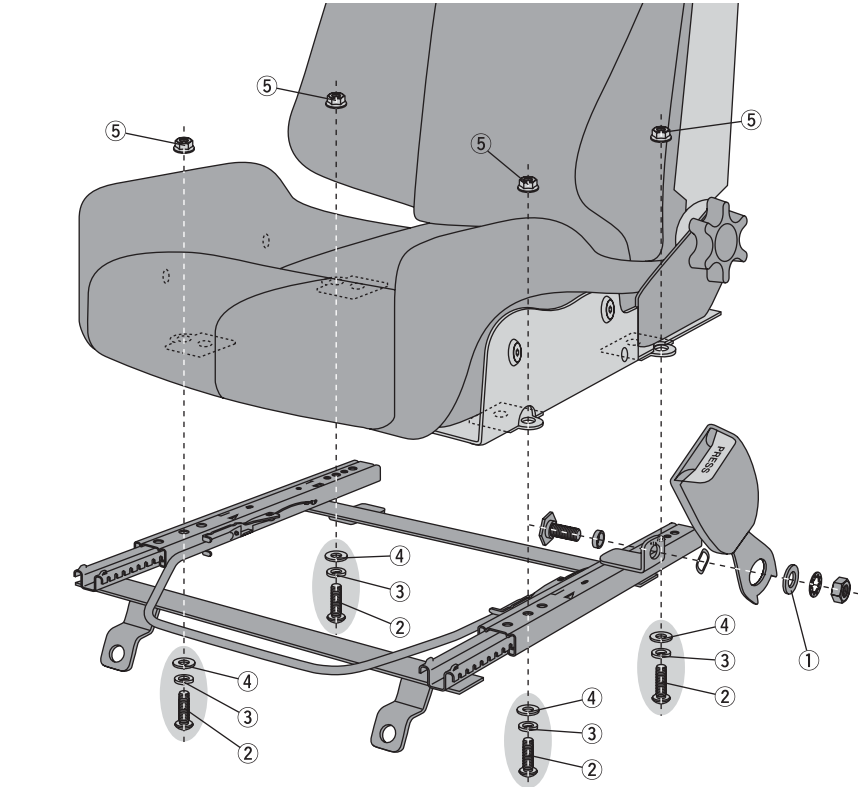
リクライニングシート用スーパーシートレール【ROタイプ】取付け方法



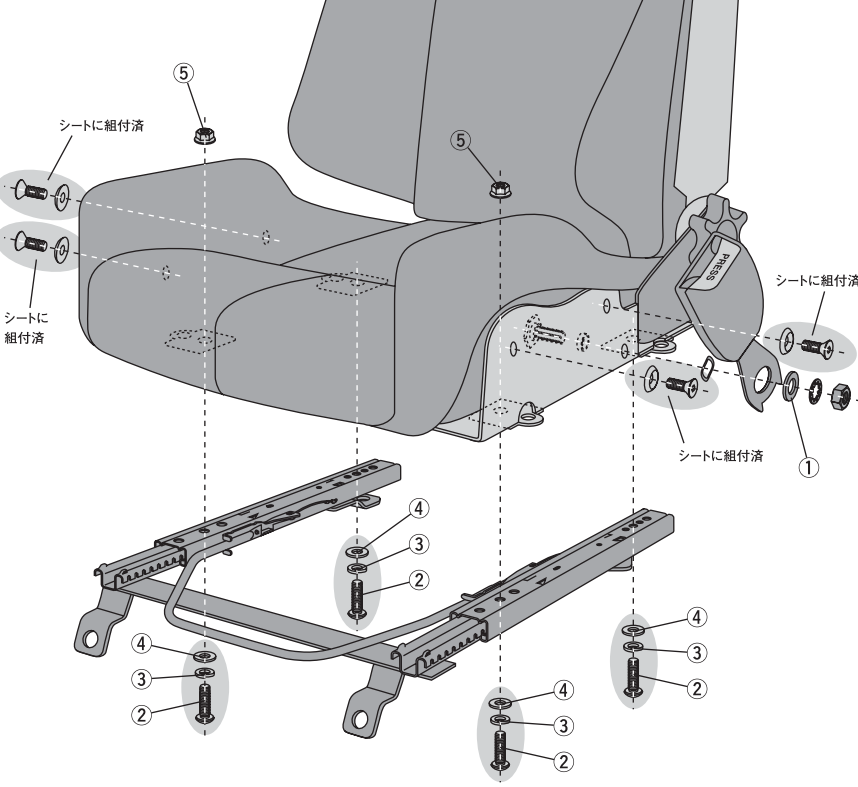
ブリッド製シート (CUGA、VORGA、BRIXII、ERGOII、XAXII、RROS) の場合

- 1: 純正シートにシートベルトホルダーが付いている車種は、シートベルトホルダー用ステーにシートベルトホルダーを取付けます。(左図及び本頁「シートベルトホルダーの取付け方」参照)
- 2: シートレールのスライド機構を左右均等に前へスライドし、シート本体の前側をシートに同梱のボタンキャップボルト、スプリングワッシャ、平ワッシャで左右2ヶ所を仮止めします。
- 3: 次にシートレールのスライド機構を左右均等に後へスライドし、シート本体の後側をシートに同梱のボタンキャップボルト、スプリングワッシャ、平ワッシャで左右2ヶ所を仮止めした後、均等なトルクにて確実に締め付けてください。
- 4: 再度、シートレールを前側へスライドし、前側のボルトも均等なトルクにて確実に締め付けてください。

注：シート取付ボルトの締め付けトルクは、20N・m～30N・mです。また、各ボルトに均等なトルクがかかっていない場合は、スライド不良が起こることがありますので注意が必要です。



リクライニングシート用スーパーシートレール【LRタイプ】取付け方法

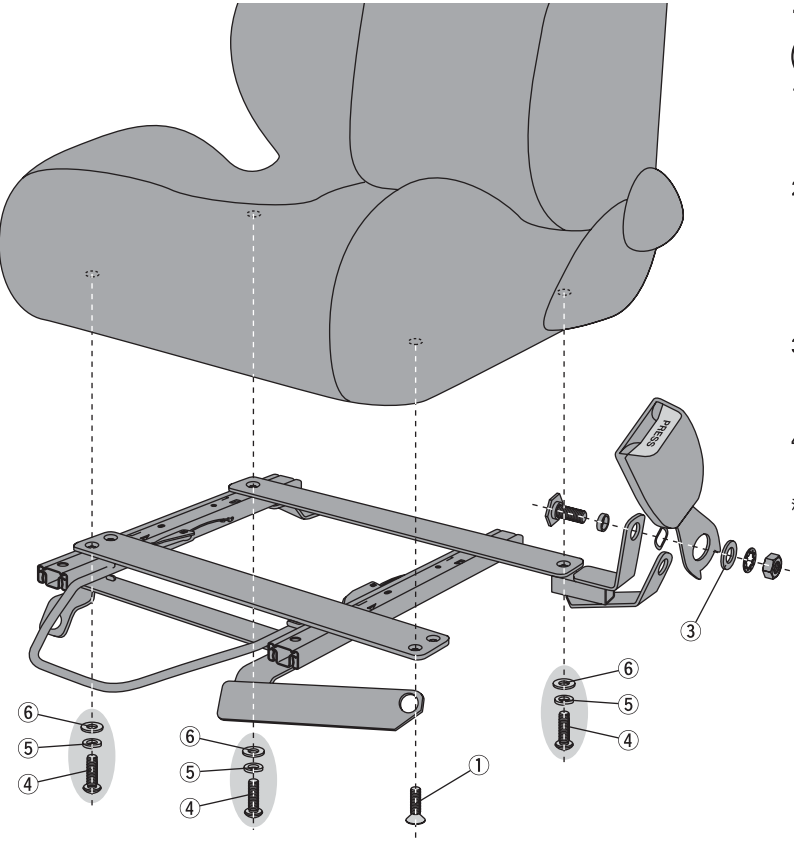


ブリッド製シート (GIASII、STRADIAII、edirb 023/033) の場合

- 1: 純正シートにシートベルトホルダーが付いている車種は、シート本体のベルト取付穴とシートベルトアンカーボルトセットを使って、シートベルトホルダーを取付けます。この際、一度シート座部を取り外して作業をします、スムーズに入ります (左図参照)。シートのフレームが生地で覆われているモデルの場合は、シート底面で固定されている生地を外してから、シート座部を外してください。また、純正シートベルトホルダーがシートに干渉する場合には、S字ステーを使ってシートベルトホルダーを取付けてください (本頁「S字ステーの使用」参照)。
- 2: シートレールのスライド機構を左右均等に前へスライドし、シートに付属 (同梱) のボタンキャップボルト、スプリングワッシャ、平ワッシャ、フランジ付ナットで前2ヶ所を仮止めします。
- 3: 次にシートレールのスライド機構を左右均等に後へスライドし、シートに付属 (同梱) のボタンキャップボルト、スプリングワッシャ、平ワッシャで後2ヶ所を仮止めた後、シート取付ボルト (ボタンキャップボルト) を均等なトルクにて確実に固定してください。
- 4: 再度シートレールを前へスライドし、前側のシート取付ボルト (ボタンキャップボルト)、フランジ付ナットを均等なトルクにて確実に固定してください。

注：シート取付ボルトの締め付けトルクは、20N・m～30N・mです。また、各ボルトに均等なトルクがかかっていない場合は、スライド不良が起こることがありますので注意が必要です。

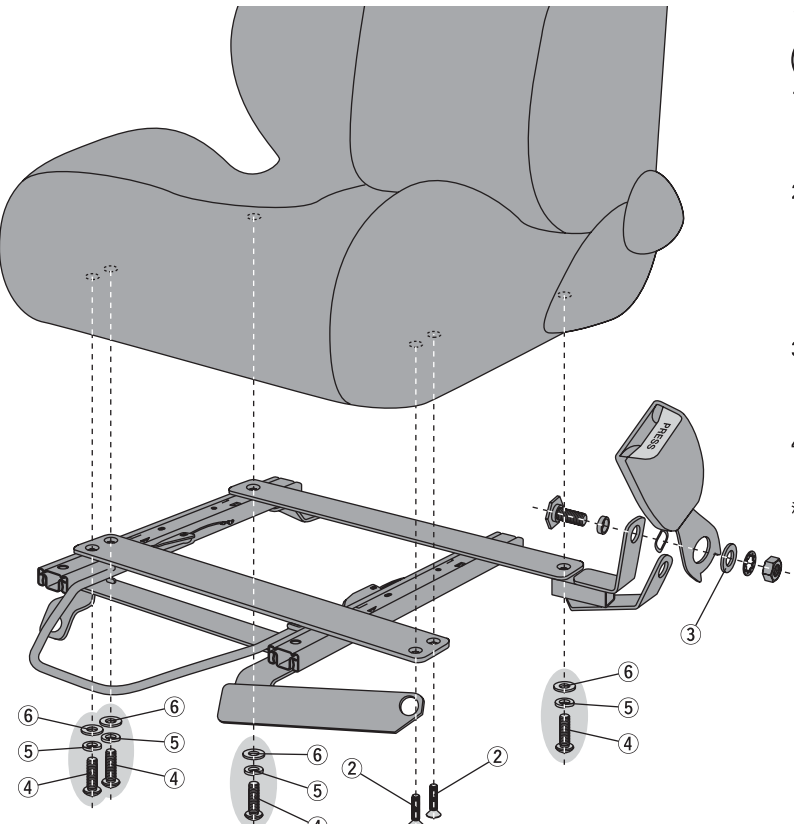
リクライニングシート用スーパーシートレール【RXタイプ】取付け方法



ブリッド製シート (BRIXII、ERGOII、XAXII、RROS) の場合

- 1: 純正シートにシートベルトホルダーが付いている車種は、シートベルトホルダー用ステーにシートベルトホルダーを取付けます。(左図及び本頁「シートベルトホルダーの取付け方」参照)
- 2: シートレールのスライド機構を前へスライドし、レールに付属の皿キャップボルト (M8) で、片側 (M側) のみを仮止めし、反対側 (D側) をシートに同梱のボタンキャップボルト、スプリングワッシャ、平ワッシャで仮止めします。(車種及びタイプにより、取付け位置のオフセットが図と逆になる場合がありますので、注意してください。)
- 3: 次にシートレールのスライド機構を後へスライドし、シート本体の後側をシートに同梱のボタンキャップボルト、スプリングワッシャ、平ワッシャで左右2ヶ所を仮止めた後、均等なトルクにて確実に締め付けてください。
- 4: 再度、シートレールを前側へスライドし、前側のボルトも均等なトルクにて確実に締め付けてください。

注：シート取付ボルトの締め付けトルクは、20N・m～30N・mです。また、各ボルトに均等なトルクがかかっていない場合は、スライド不良が起こることがありますので注意が必要です。



レカロ社製シート (Lシリーズ、SRシリーズ等) の場合

- 1: 純正シートにシートベルトホルダーが付いている車種は、シートベルトホルダー用ステーにシートベルトホルダーを取付けます。(左図及び本頁「シートベルトホルダーの取付け方」参照)
- 2: シートレールのスライド機構を前へスライドし、レールに付属の皿キャップボルト (M8もしくはM6) で、片側 (M側) のみを仮止めし、反対側 (D側) をシートに同梱のボタンキャップボルト、スプリングワッシャ、平ワッシャで仮止めします。(車種及びタイプにより、取付け位置のオフセットが図と逆になる場合がありますので、注意してください。)
- 3: 次にシートレールのスライド機構を後へスライドし、シート本体の後側をシートに同梱のボタンキャップボルト、スプリングワッシャ、平ワッシャで左右2ヶ所を仮止めた後、均等なトルクにて確実に締め付けてください。
- 4: 再度、シートレールを前側へスライドし、前側のボルトも均等なトルクにて確実に締め付けてください。

注：シート取付ボルトの締め付けトルクは、20N・m～30N・mです。また、各ボルトに均等なトルクがかかっていない場合は、スライド不良が起こることがありますので注意が必要です。

ROタイプレール付属品

シート付属品

シートベルトホルダーの取付け方

シートベルトホルダー用ステーにシートベルトホルダーのフメが干渉する場合には、そのフメをカットしてください。(フメがない機種もありです。)

●フロアのクリアランスが広い車種の場合

●フロアのクリアランスが狭い車種の場合

※シートベルトホルダーが車体側に付いている車種には付属しておりません。また、車両の年式によっては、使用しない場合があります。

LRタイプレール付属品

GIASII、STRADIAIIシート付属品

S字ステーの使用

※1: シートベルトホルダーが車体側に付いている車種には付属しておりません。また、車両の年式によっては、使用しない場合があります。

RXタイプレール付属品

シート付属品

シートベルトホルダーの取付け方

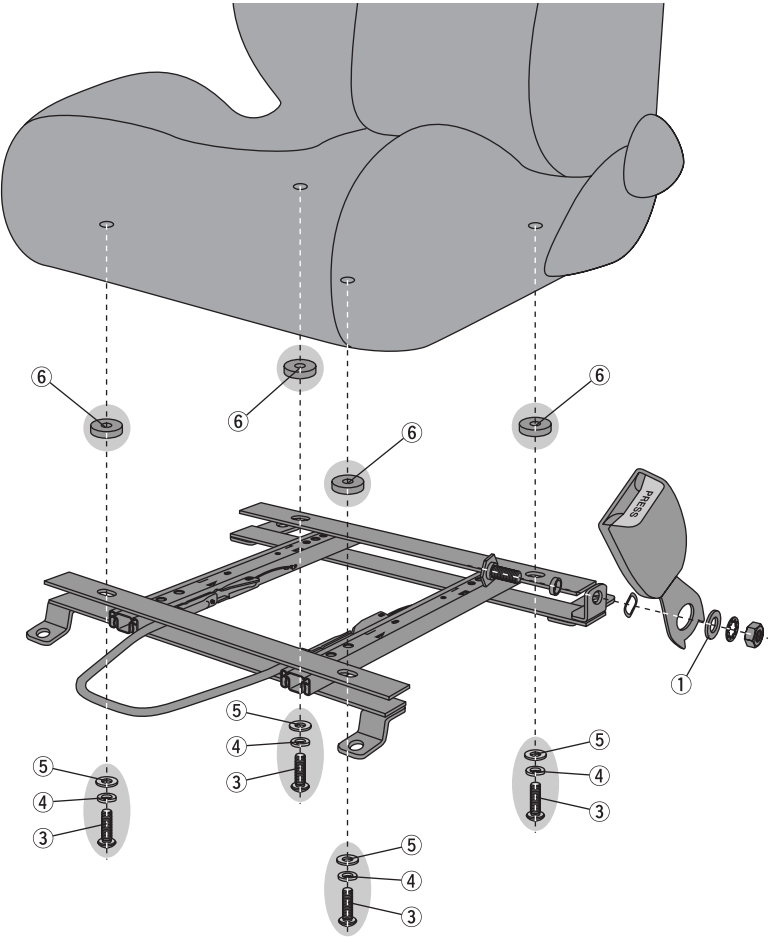
シートベルトホルダー用ステーにシートベルトホルダーのフメが干渉する場合には、そのフメをカットしてください。(フメがない機種もありです。)

●フロアのクリアランスが広い車種の場合

●フロアのクリアランスが狭い車種の場合

※シートベルトホルダーが車体側に付いている車種には付属しておりません。また、車両の年式によっては、使用しない場合があります。

リクライニングシート用スーパーシートレール【YZタイプ】取付け方法

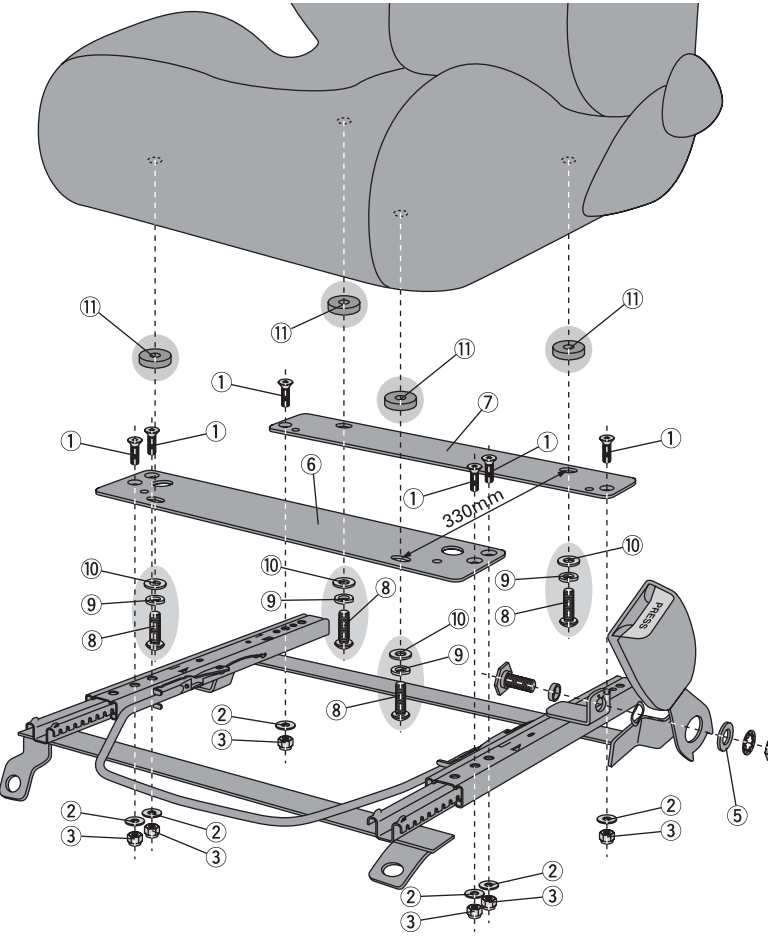


ブリッド製シート
(EUROシリーズ、STREAMSシリーズ、
DIGOシリーズ、ZAOU、
edirb 032/054/110/132)の場合

- 1: 純正シートにシートベルトホルダーが付いて純正シートにシートベルトホルダーが装着されていますので、シートベルトホルダーを外し、シートレールのステーに装着します。
- 2: シートレールのスライド機構を前へスライドし、シート本体の前側をシートに同梱のボタキップボルト、スプリングワッシャ、平ワッシャで左右2ヶ所を仮止めします。
- 3: 次にシートレールのスライド機構を後へスライドし、シート本体の後側をシートに同梱のボタキップボルト、スプリングワッシャ、平ワッシャで左右2ヶ所を仮止めた後、均等なトルクにて確実に締め付けてください。
- 4: 再度、シートレールを前側へスライドし、前側のボルトも均等なトルクにて確実に締め付けてください。

注: シート取付ボルトの締め付けトルクは、20N・m～30N・mです。また、各ボルトに均等なトルクがかかっていない場合は、スライド不良が起こることがありますので注意が必要です。

リクライニングシート用スーパーシートレール【MOタイプ】取付け方法

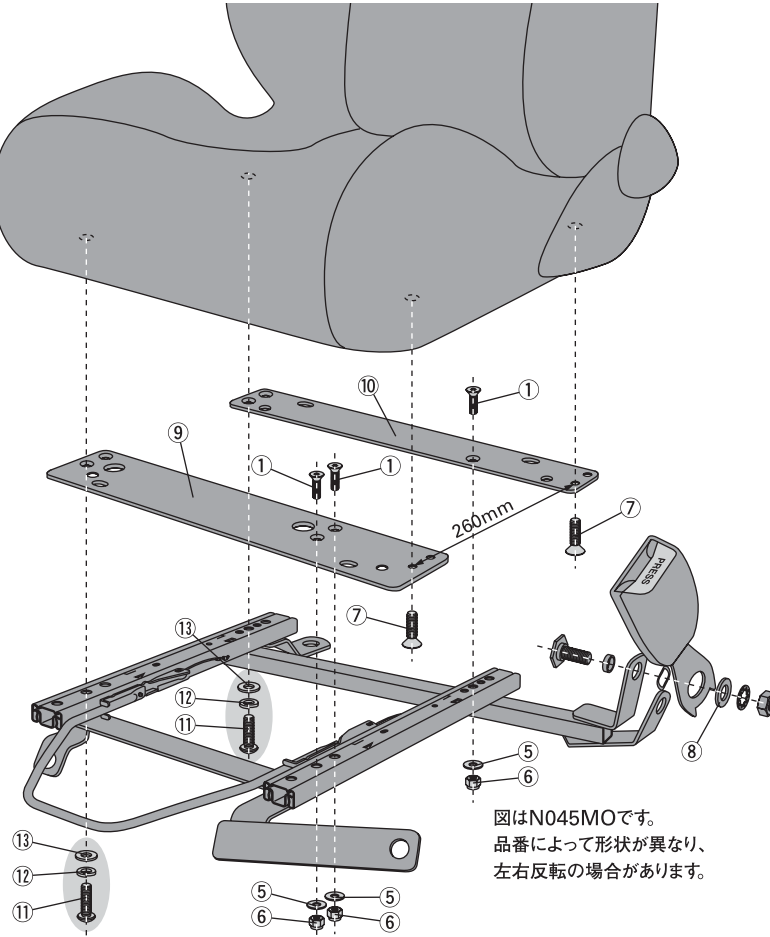


ブリッド製シート
(EUROシリーズ、STREAMSシリーズ、
DIGOシリーズ、ZAOU、
BRIX、ERGO、XAX、REVS、
edirb 032/054/110/132)の場合

- 1: シートレールのスライド機構を左右均等に前へスライドし、マルチアダプター(フロント用)をレールに付属の皿キップボルト、平ワッシャ、ロックナットで左右4ヶ所を仮止めします。
- 2: 次にシートレールのスライド機構を左右均等に後へスライドし、マルチアダプター(リア用)をレールに付属の皿キップボルト、平ワッシャ、ロックナットで左右2ヶ所を仮止めします。その際に、マルチアダプターのシート取付寸法(前後幅)が左右ともに330mmになるように調整した後、均等なトルクにて確実に締め付けてください。
- 3: 再度、シートレールを前側へスライドし、前側のボルトも均等なトルクにて確実に締め付けてください。
- 4: 純正シートにシートベルトホルダーが付いている車種は、シートベルトホルダー用ステーにシートベルトホルダーを取付けます。(左図及び本頁「シートベルトホルダーの取付け方」参照)
- 5: シート本体をシートに同梱のボタキップボルト、スプリングワッシャ、平ワッシャ、スペーサーを使用して、シートレールに仮止めた後、均等なトルクにて確実に締め付けてください。スペーサーを使用しないと、スライドが著しく重くなる場合があります。(付属しないモデルには必要ありません。)

注: シート取付ボルトの締め付けトルクは、20N・m～30N・mです。また、各ボルトに均等なトルクがかかっていない場合は、スライド不良が起こることがありますので注意が必要です。

リクライニングシート用スーパーシートレール【MOタイプ(シルビア・スカイライン他)】取付け方法



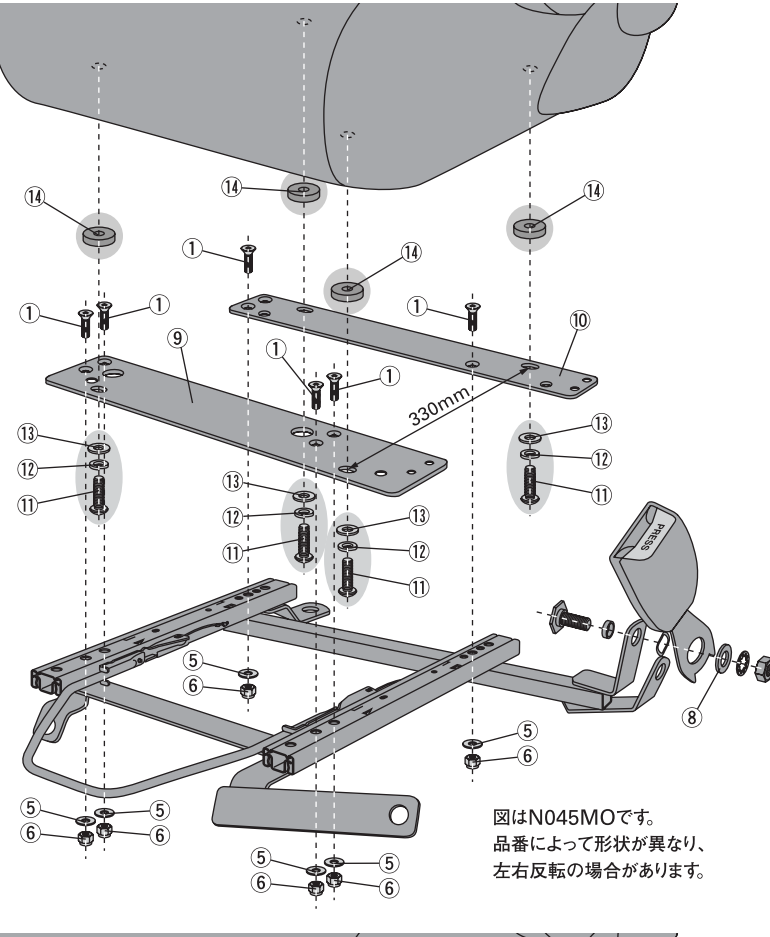
下記品番のシートレールの場合、このページを参照してください。
N045MO N046MO N049MO N050MO N107MO
N175MO N241MO N043MO T051MO T052MO
T266MO I055MO G063MO G064MO など

ブリッド製シート
(BRIXII、ERGOII、XAXII、PROS)の場合

- 1: シートレールのスライド機構を左右均等に前へスライドし、マルチアダプター(フロント用)をレールに付属の皿キップボルト、平ワッシャ、ロックナットで片側(MT側)のみを固定します。
- 2: 次にシートレールのスライド機構を左右均等に後へスライドし、マルチアダプター(リア用)をレールに付属されている皿キップボルト、平ワッシャ、ロックナットで片側(MT側)のみを固定します。その際に、マルチアダプターのシート取付寸法(前後幅)が260mmになるように調整した後、均等なトルクにて確実に締め付けてください。
- 3: 純正シートにシートベルトホルダーが付いている車種は、シートベルトホルダー用ステーにシートベルトホルダーを取付けます。(左図及び6頁「シートベルトホルダーの取付け方」参照)
- 4: 次にシートレール本体を前へスライドし、シート本体の前側をシートに同梱のボタキップボルト、スプリングワッシャ、平ワッシャで片側(ドア側)のみをシート本体とシートレールの間にマルチアダプターを挟み込むように固定し、MT側は、レールに付属の皿キップボルトで図のようにシート本体に均等なトルクで確実に締め付けます。
- 5: 次にシートレール本体を後へスライドし、シート本体の後側をシートに同梱のボタキップボルト、スプリングワッシャ、平ワッシャで片側(ドア側)のみシート本体とシートレールの間にマルチアダプターを挟み込むように固定し、MT側は、レールに付属の皿キップボルトで図のようにシート本体に均等なトルクで確実に締め付けます。

図はN045MOです。
品番によって形状が異なり、
左右反転場合があります。

注: シート取付ボルトの締め付けトルクは、20N・m～30N・mです。また、各ボルトに均等なトルクがかかっていない場合は、スライド不良が起こることがありますので注意が必要です。

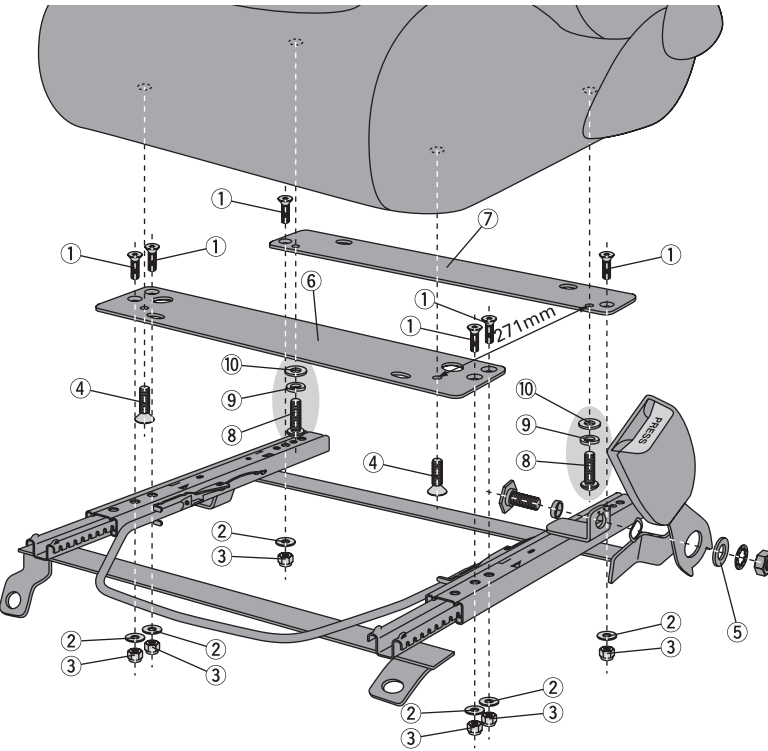


下記品番のシートレールの場合、このページを参照してください。
N045MO N046MO N049MO N050MO N107MO
N175MO N241MO N043MO T051MO T052MO
T266MO I055MO G063MO G064MO など

ブリッド製シート
(EUROシリーズ、STREAMSシリーズ、
DIGOシリーズ、ZAOU、BRIX、ERGO、XAX、
REVS、edirb 032/054/110/132)の場合

- 1: シートレールのスライド機構を左右均等に前へスライドし、マルチアダプター(フロント用)をレールに付属の皿キップボルト、平ワッシャ、ロックナットで4ヶ所を仮止めします。
- 2: 次にシートレールのスライド機構を左右均等に後へスライドし、マルチアダプター(リア用)をレールに付属の皿キップボルト、平ワッシャ、ロックナットで2ヶ所を仮止めします。その際に、マルチアダプターのシート取付寸法(前後幅)が左右ともに330mmになるように調整した後、均等なトルクにて確実に締め付けてください。
- 3: 再度、シートレールを前側へスライドし、前側のボルトも均等なトルクにて確実に締め付けてください。
- 4: 純正シートにシートベルトホルダーが付いている車種は、シートベルトホルダー用ステーにシートベルトホルダーを取付けます。(左図及び本頁「シートベルトホルダーの取付け方」参照)
- 5: シート本体をシートに同梱のボタキップボルト、スプリングワッシャ、平ワッシャ、スペーサーを使用して、シートレールに仮止めた後、均等なトルクにて確実に締め付けてください。スペーサーを使用しないと、スライドが著しく重くなる場合があります。(付属しないモデルには必要ありません。)

注: シート取付ボルトの締め付けトルクは、20N・m～30N・mです。また、各ボルトに均等なトルクがかかっていない場合は、スライド不良が起こることがありますので注意が必要です。

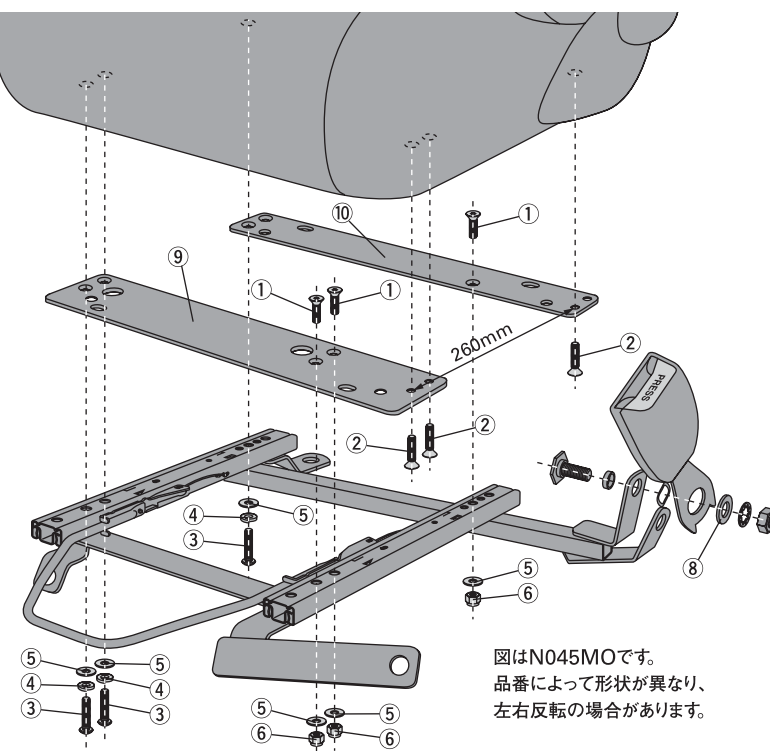


スパルコ社製シートの場合

(シート取付寸法:前後271mmX左右345mmのシートのみ)

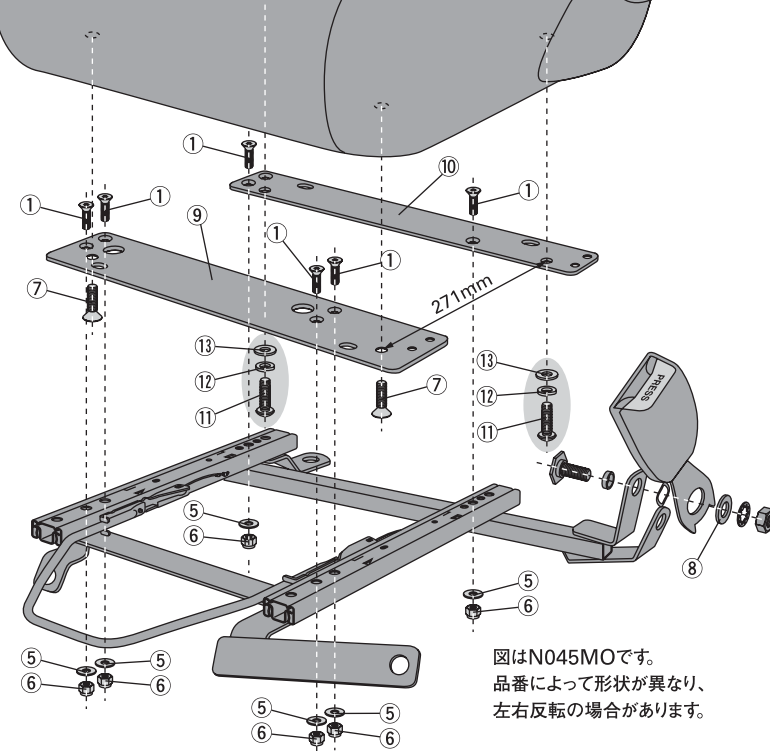
- 1: シートレールのスライド機構を左右均等に前へスライドし、マルチアダプター(フロント用)をレールに付属の皿キップボルト、平ワッシャ、ロックナットで左右4ヶ所を仮止めします。
- 2: 次にシートレールのスライド機構を左右均等に後へスライドし、マルチアダプター(リア用)をレールに付属の皿キップボルト、平ワッシャ、ロックナットで左右2ヶ所を仮止めします。その際に、マルチアダプターのシート取付寸法(前後幅)が左右ともに271mmになるように調整した後、均等なトルクにて確実に締め付けてください。
- 3: 再度、シートレールを前側へスライドし、前側のボルト(左右4ヶ所)も均等なトルクにて確実に締め付けてください。
- 4: 純正シートにシートベルトホルダーが付いている車種は、シートベルトホルダー用ステーにシートベルトホルダーを取付けます。(左図及び本頁「シートベルトホルダーの取付け方」参照)
- 5: シート本体をシートに同梱のボタキップボルト、スプリングワッシャ、平ワッシャで後側を、レールに付属の皿キップボルトで前側をシートレールに仮止めた後、均等なトルクにて確実に締め付けてください。(前側のボルトを取付ける際は、一度リフトレバーを外す必要があります。)

注: シート取付ボルトの締め付けトルクは、20N・m～30N・mです。また、各ボルトに均等なトルクがかかっていない場合は、スライド不良が起こることがありますので注意が必要です。



図はN045MOです。
品番によって形状が異なり、
左右反転場合があります。

注: シート取付ボルトの締め付けトルクは、20N・m～30N・mです。また、各ボルトに均等なトルクがかかっていない場合は、スライド不良が起こることがありますので注意が必要です。



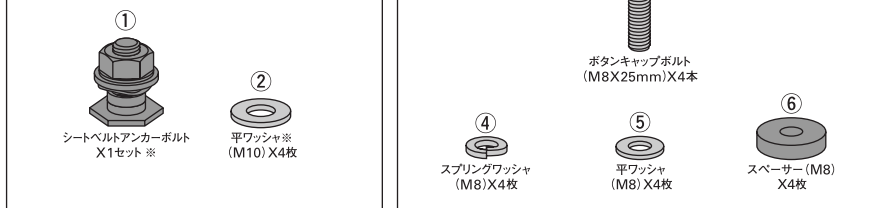
スパルコ社製シートの場合

(シート取付寸法:前後271mmX左右345mmのシートのみ)

- 1: シートレールのスライド機構を左右均等に前へスライドし、マルチアダプター(フロント用)をレールに付属の皿キップボルト、平ワッシャ、ロックナットで4ヶ所を仮止めします。
- 2: 次にシートレールのスライド機構を左右均等に後へスライドし、マルチアダプター(リア用)をレールに付属の皿キップボルト、平ワッシャ、ロックナットで2ヶ所を仮止めします。その際に、マルチアダプターのシート取付寸法(前後幅)が左右ともに271mmになるように調整した後、均等なトルクにて確実に締め付けてください。
- 3: 再度、シートレールを前側へスライドし、前側のボルトも均等なトルクにて確実に締め付けてください。
- 4: 純正シートにシートベルトホルダーが付いている車種は、シートベルトホルダー用ステーにシートベルトホルダーを取付けます。(左図及び本頁「シートベルトホルダーの取付け方」参照)
- 5: シート本体をシートに同梱のボタキップボルト、スプリングワッシャ、平ワッシャで後側を、レールに付属の皿キップボルトで前側をシートレールに仮止めた後、均等なトルクにて確実に締め付けてください。(前側のボルトを取付ける際は、一度リフトレバーを外す必要があります。)

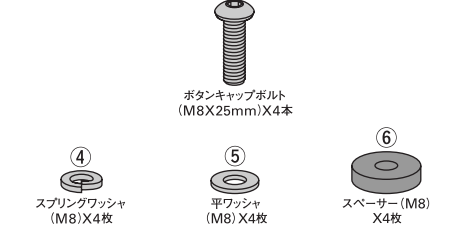
注: シート取付ボルトの締め付けトルクは、20N・m～30N・mです。また、各ボルトに均等なトルクがかかっていない場合は、スライド不良が起こることがありますので注意が必要です。

YZタイプ
レール付属品



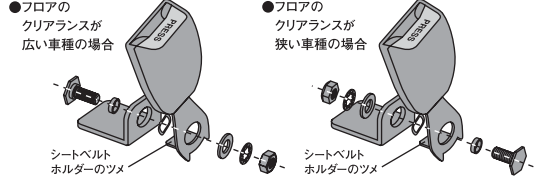
※シートベルトホルダーが車体側に付いている車種には付属していません。また、車両の年式によっては、使用しない場合があります。

シート付属品

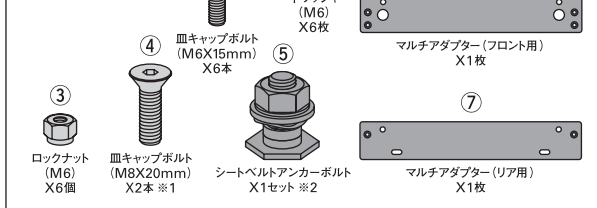


シートベルトホルダーの取付け方

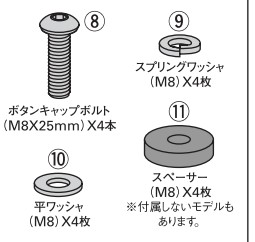
シートベルトホルダー用ステーにシートベルトホルダーのツメが干渉する場合には、そのツメをカットしてください。(ツメがない機種もあります。)



MOタイプ
レール付属品

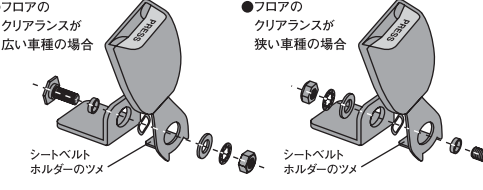


シート付属品

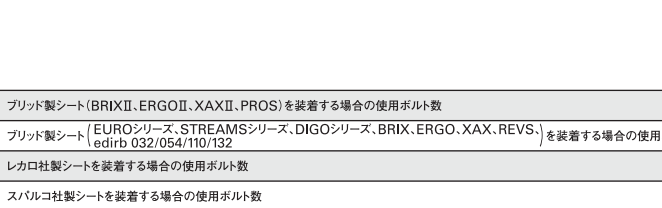


シートベルトホルダーの取付け方

シートベルトホルダー用ステーにシートベルトホルダーのツメが干渉する場合には、そのツメをカットしてください。(ツメがない機種もあります。)



MOタイプ(シルビア・スカイライン用)
レール付属品

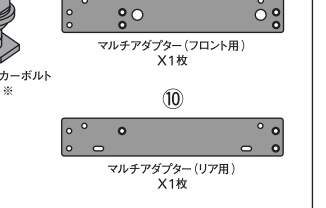


※シートベルトホルダーが車体側に付いている車種には付属していません。また、車両の年式によっては、使用しない場合があります。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
ブリッド製シート(BRIXII、ERGOII、XAXII、PROS)を装着する場合の使用ボルト数	X3本	—	—	—	X3枚	X3個	X2本	—	—	—	—	—	—	—
ブリッド製シート(EUROシリーズ、STREAMSシリーズ、DIGOシリーズ、BRIX、ERGO、XAX、REVS)を装着する場合の使用ボルト数	X6本	—	—	—	X6枚	X6個	—	—	—	—	—	—	—	—
レカロ社製シートを装着する場合の使用ボルト数	X3本	X3本	X3本	X3枚	X6枚	X3個	—	—	—	—	—	—	—	—
スパルコ社製シートを装着する場合の使用ボルト数	X6本	—	—	—	X6枚	X6個	X2本	—	—	—	—	—	—	—

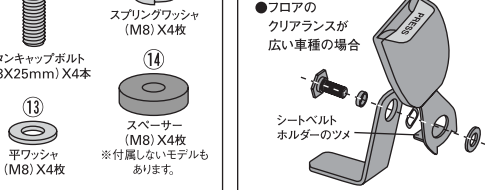
7

シート付属品



シートベルトホルダーの取付け方

シートベルトホルダー用ステーにシートベルトホルダーのツメが干渉する場合には、そのツメをカットしてください。(ツメがない機種もあります。)



8

5

6

8